

北海道自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会連合会
編集兼発行人 辻 澤 英 隆
札幌市東区北三〇東一(郵便番号065-0800)
電話 (011)721-4578



迎春

当別町高岡のみまわり畑



新年のご挨拶

北海道自家用自動車協会連合会
会長 松浦良一

新年、明けましておめでとうございます。2025年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族とともに迎えられること、心からお慶びを申し上げます。平素は、北海道自家用自動車協会連合会(以下、当連合会)に対し、深いご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、昨年の日本経済は、新型コロナからの回復が進み、賃上げや公共投資による下支えの期待から経済活動が徐々に正常化してきたところですが、物価上昇や少子高齢化・労働力人口の減少が要因となって、経済成長は低水準なものとなりました。世界経済は、引き続き高インフレや地政学的なリスクに直面していることもあり、2025年は、国内外ともに経済構造の変化や政策対応が試される1年となりそうです。自動車の保有台数については、令和6年10月末現在、全国で約8257万台、道内では約374万台を数えています。今や自動車は、経済・産業のみならず、日常生活において、あらゆるところで利用される必要不可欠なものとなっています。その反面、地球環境に大きな影響を与える排気ガスや騒音等の公害問題、さらには痛ましい交通事故の多発が大きな社会問題となっています。道内における令和6年10月末現在の交通事故発生状況ですが、関係機関・団体等の皆様の交通安全への取り組みや懸命な努力により、発生件数、死者数、負傷者数ともに減少しています。しかしながら、交通事故により、多くの尊い命が犠牲になっていることは、誠に痛ましいものがあります。当連合会としましては、交通事故防止対策を最重要な使命ととらえ、道民・会員に対する安全啓発材の配布、優良運転者の表彰、街頭啓発、交通安全旗の配布、ラジオを通じての広報活動、北海道自家用新聞の刊行等、特に、冬期間の事故多発に対する「冬期交通事故防止キャンペーン」を実施する等、全力で取り組みを進め、本年も引き続き継続してまいります。自家用自動車の健全な普及発展と輸送秩序の確立を図るため、事業の柱となるナンバープレートの交付、封印の取付け業務、無保険バイクの街頭指導、自動車登録の相談、自動車共済事業等の業務を本年も的確に行ってまいります。また、整備不良による自動車事故を防止するため、自動車ユーザーの皆様へ点検整備の重要性について周知を図るとともに、「自動車点検整備推進運動」、「不正改造車の排除運動」について、積極的に推進してまいります。観光振興や地方振興を目的とした「地方版図柄入りナンバープレート」は、平成30年10月に第1弾として、全国41地域毎に図柄設定されたナンバープレートが交付開始されました。北海道は、第2弾として令和2年5月に、新たに追加された17地域の中で、「苦小牧」・「知床」の2地域が交付開始されました。全国版図柄入りナンバープレートにつきまして、令和6年11月時点で、「花柄ナンバー」は、全国で約97万7千件、北海道では約3万7千件、「大阪・関西万博ナンバー」は、全国で約13万9千件、北海道では約3千5百件の申込状況となっています。また、本年は、新たな追加地域として「十勝」や「2027国際園芸博覧会記念ナンバープレート」の交付が予定されています。このほか、全国的な課題として、税制改正に対する取り組みを行っています。(1)環境性能割額確認の簡素化、(2)自動車諸税重課措置の廃止、(3)自動車重量税の廃止、若しくは当分の間税率から本則税率の適用へ、(4)クリーンエネルギー自動車の取得・保有・走行段階車体課税の優遇等、(5)「当分の間税率」の廃止およびタックス・オン・タックスの解消、(6)営業用・自家用格差の撤廃、などの事項について、政府・国会等の関係機関に要望しています。今後とも、当連合会の運営に對し、皆様のご支援・ご協力をお願いするとともに、新しい年が平和で希望の持てる良い年になりますよう、心から念願するものであります。終わりに、皆様のお喜びの健康勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

道内における令和6年10月末現在の交通事故発生状況ですが、関係機関・団体等の皆様の交通安全への取り組みや懸命な努力により、発生件数、死者数、負傷者数ともに減少しています。しかしながら、交通事故により、多くの尊い命が犠牲になっていることは、誠に痛ましいものがあります。当連合会としましては、交通事故防止対策を最重要な使命ととらえ、道民・会員に対する安全啓発材の配布、優良運転者の表彰、街頭啓発、交通安全旗の配布、ラジオを通じての広報活動、北海道自家用新聞の刊行等、特に、冬期間の事故多発に対する「冬期交通事故防止キャンペーン」を実施する等、全力で取り組みを進め、本年も引き続き継続してまいります。自家用自動車の健全な普及発展と輸送秩序の確立を図るため、事業の柱となるナンバープレートの交付、封印の取付け業務、無保険バイクの街頭指導、自動車登録の相談、自動車共済事業等の業務を本年も的確に行ってまいります。また、整備不良による自動車事故を防止するため、自動車ユーザーの皆様へ点検整備の重要性について周知を図るとともに、「自動車点検整備推進運動」、「不正改造車の排除運動」について、積極的に推進してまいります。観光振興や地方振興を目的とした「地方版図柄入りナンバープレート」は、平成30年10月に第1弾として、全国41地域毎に図柄設定されたナンバープレートが交付開始されました。北海道は、第2弾として令和2年5月に、新たに追加された17地域の中で、「苦小牧」・「知床」の2地域が交付開始されました。全国版図柄入りナンバープレートにつきまして、令和6年11月時点で、「花柄ナンバー」は、全国で約97万7千件、北海道では約3万7千件、「大阪・関西万博ナンバー」は、全国で約13万9千件、北海道では約3千5百件の申込状況となっています。また、本年は、新たな追加地域として「十勝」や「2027国際園芸博覧会記念ナンバープレート」の交付が予定されています。このほか、全国的な課題として、税制改正に対する取り組みを行っています。(1)環境性能割額確認の簡素化、(2)自動車諸税重課措置の廃止、(3)自動車重量税の廃止、若しくは当分の間税率から本則税率の適用へ、(4)クリーンエネルギー自動車の取得・保有・走行段階車体課税の優遇等、(5)「当分の間税率」の廃止およびタックス・オン・タックスの解消、(6)営業用・自家用格差の撤廃、などの事項について、政府・国会等の関係機関に要望しています。今後とも、当連合会の運営に對し、皆様のご支援・ご協力をお願いするとともに、新しい年が平和で希望の持てる良い年になりますよう、心から念願するものであります。終わりに、皆様のお喜びの健康勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。





年頭の辞

北海道運輸局

局長 井上 健二

新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んで挨拶を申し上げます。「北海道を元気に」、そして「北海道から日本を元気に」との想いで、本年も、全力で北海道の運輸・観光行政を推進してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスの5類移行から約一年半が経過し、コロナ禍からの脱却、経済社会活動の平常化に加え、訪日インバウンド客数も過去最高を記録するなど、「自動車」発な動きも見られます。「自動車」は、国民生活において欠かすことのできない移動・輸送手段であり、地域の暮らしや経済活動を支える自動車運送事業者をはじめとした関係者に求められる役割は、益々大きくな

ついでと認識しております。一方で、燃料費の高騰、「物流2024年問題」への対応、深刻化するドライバー不足や交通空白の解消といった諸課題に直面し、厳しい環境の中、皆様には、安全・安心の確保をはじめ、北海道運輸局が進める行政に対し、ご理解とご協力を頂いておりますことに、深く感謝を申し上げます。

運輸・交通・観光に関わる全ての事業において、安全・安心の確保は基本的かつ最重要事項であります。引き続き、「自動車」に関わる皆様とともに、安全・安心の確保に全力を挙げて取り組むとともに、自動車車検等の諸手続の一層の利便性向上にも努めてまいります。

また、「自動車点検整備推進運動」や「不正改造車排除運動」を通じて、自動車の安全性や環境性能の維持に資する点検整備の必要性の啓発と不正改造車排除の働きかけを強化するとともに、「可搬式ナンバー自動読取装置」を使用した街頭検査により、引き続き、無車検車の排除に努めてまいります。また、利便性の向上に向けては、自動車検査証の電子化や特定記録等事務委託制度により一部の手続で運輸支局への出頭が不要となっております。このような機能を最大限にご活用いただくため、「自動車保有関連手続のワンストップサービス(OSS)」の普及の促進に努めてまいります。

また、走る広告塔として地域の魅力を発信する地方版図柄入りナンバープレートについては「知床」と「苦小牧」に加え、新たに「十勝」の交付を予定しており、令和7年5月頃の交付開始を目指して準備を進めてまいります。観光をはじめ地域の振興につながるよう、関係自治体と協力し、その普及促進に取り組んでまいります。

これからも、北海道運輸局職員一丸となって、安全・安心の運輸・観光行政の徹底とその推進に努めてまいります。北海道の益々の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の辞

北海道環境生活部

部長 加納 孝之

新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、謹んで、ご挨拶を申し上げます。

松浦会長をはじめ、北海道自家用自動車協会連合会会員の皆様には、日頃から交通安全対策の推進に多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、貴連合会をはじめ関係機関や団体の皆様、道民の皆様方の長年にわたる交通安全の取組により、交通事故死者数は昭和46年の889人をピークに、平成25年以降100人台で推移しておりますが、昨年は通

学途中の児童が被害に遭う交通事故死亡事故が発生するなど、依然として多くの方が痛ましい交通事故の犠牲となっており、改めて交通安全運動にしっかりと取り組んでいく必要があると考えています。

また、昨年は、平成26年に小樽市において発生した飲酒運転によるひき逃げ事故から10年となる年であり、関係機関、団体とともに、飲酒運転根絶に向け、各種啓発活動などを推進してまいりましたが、9月に小樽市において飲酒運転による交通死亡事故が発生するなど、飲酒運転による悲惨な交通事故は未だに後を絶たない状況です。

皆様におかれましては、今後とも地域の交通安全運動に積極的にご参加いただきますとともに、本道の交



交通安全の推進に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴連合会並びに会員の皆様方の益々の発展とご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

また、走る広告塔として地域の魅力を発信する地方版図柄入りナンバープレートについては「知床」と「苦小牧」に加え、新たに「十勝」の交付を予定しており、令和7年5月頃の交付開始を目指して準備を進めてまいります。観光をはじめ地域の振興につながるよう、関係自治体と協力し、その普及促進に取り組んでまいります。

これからも、北海道運輸局職員一丸となって、安全・安心の運輸・観光行政の徹底とその推進に努めてまいります。北海道の益々の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和七年 謹賀新年

北海道自動車共済協同組合

理事長 松 浦 良 一
副理事長 吉 田 裕 昭
副理事長 徳 井 裕 昭
専務理事 辻 澤 英 隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 (721)5233

北海道自動車標板協議会

会長 松 浦 良 一
副会長 吉 田 裕 彦
副会長 小 藤 田 良 彦
専務理事 辻 澤 英 隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目1-1 (721)4578

北海道自家用自動車協会連合会

会長 松 浦 良 一
副会長 吉 田 裕 昭
副会長 徳 井 裕 昭
専務理事 辻 澤 英 隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目1-1 (721)4578

(一社) ☎070-0902

旭川市春光町一〇
電話(〇一六六)五一二二二一

旭川地方自家用自動車協会

会長 吉 田 優 裕
専務理事 山 田 優 裕

(一社) ☎090-0836

北見市東三輪三二二五二六
電話(〇一五七)二四一六二七一

北見地区自家用自動車協会

会長 小 柳 亨 信
専務理事 阿 知 良 雄 二

(一社) ☎084-0906

釧路市鳥取大通六一一三四
電話(〇一五四)五一三二二五四

釧根自動車協会

会長 近 藤 伸 也
専務理事 池 本 裕 祥

(一社) ☎080-2459

帯広市西十九北一八一〇三
電話(〇一五五)三三三三四〇〇

帯広地方自家用自動車協会

会長 徳 井 裕 昭
専務理事 柴 田 信 幸

☎050-0081

室蘭市日の出町三三三二四一
電話(〇一四三)四四一五六六二

室蘭地区自家用自動車協会

会長 岩 崎 剛 忠
専務理事 千 葉 剛 忠

(一社) ☎041-0824

函館市西桔梗町五五五三三三
電話(〇一三八)四九一六三七八

函館地区自家用自動車協会

会長 瀬 尾 昌 宏
専務理事 齋 藤 利 雄

(一社) ☎065-0030

札幌市東区北三十条東一八二〇三
電話(〇一一)七二一一八二〇三

札幌地区自家用自動車協会

会長 松 浦 良 一
専務理事 辻 澤 英 隆

ペダル踏み間違い時 加速抑制装置 国連基準化

25年6月義務化へ

国土交通省は、国連の自動車基準調和世界フォーラム(WP29)で「ペダル踏み間違い時加速抑制装置(ACPE)」が国連基準化されたと発表した。2022年から日本が基準策定に向けた議論を主導しており、日本発の技術が世界標準として認められた格好だ。今回のWP29では、2025年の役員選挙も行われ、23年から本会議の副議長を務めている国土交通省の猶野喬物流・自動車局車両基準・国際課安全基準室長が再選された。

ACPE基準案は、例えば、急発進抑制に関する要件を「障害物の手前1メートルおよび1.5メートルに停止状態でアクセルをフルストロークまで踏み込んだ場合に障害物に衝突しないこと」や「障害物との衝突時の速度が時速8キロメートルを超えず、障害物がない状態に比べて30%以上、速度が低下していること」と規定した。自動変速機(AT)を備えた乗用車(乗車定員9人以下)が対象だ。

高年齢ドライバーらによる誤操作事故の頻発を踏まえ、日本は22年にACPEの国連基準策定をWP29加盟国に提案し、技術要件や評価方法、各種データなどの提供とともに、基

国交省 交通空白の解消へ プラットフォーム立ち上げ

プラットフォーム立ち上げ

国土交通省は、移動手段の確保が難しい「交通空白」の課題解決を目指す「交通空白」解消・官民連携プラットフォームを立ち上げた。自治体、交通事業者をはじめ商業・農業・教育・介護などさまざまな分野の企業・団体に携わって連携・協働を促し、実証事業を後押しするのが狙い。同時にモビリティを通じた全国各地の「共同モデル」を展開し、産学官一体で公共交通と地域経済の活性化につなげることを目指す。

同プラットフォームには、11月25日時点で自治体や交通事業者など計167者が参加。自動車関連以外ではIT(情報技術)・デジタル、エネルギー、商業・農業・金融・保険・福祉・教育・観光などの企業・団体が名を連ねる。地域交通問題に詳しい有識者や複数の関連省庁も参加する。国土交通省

で行われた初会合で中野洋昌国交相は「地域の足の確保は非常に切実な課題。一過性ではなく、持続的な取り組みを後押ししたい」と新組織の狙いを述べた。

同プラットフォームでは、交通空白の課題解決に向けて①自治体・交通事業者・企業・団体のマッチングを推進②実証事業の展開③好事例の情報共有やセミナー開催を3本柱に活動を進める方針。これらを通して、人口減少や少子高齢化を背景に運転手などの担い手不足に悩む自治体や交通事業者と、課題解決を支援する技術・サービス・人材を持つ企業などとの連携・協働および実証事業の展開を後押しする。

幅広い分野の企業・団体の参加によって、異業種連携による付加価値創出も期待している。過疎地域の実

日本は、欧州以外の国で初となるWP29の副議長を23年から務めている。今回の再選により、猶野氏は3期連続で副議長を務めることになる。WP29ではこのほか、地球温暖化対策などの環境対策を担当する会議体(GRPE)の副議長を交通安全環境研究所の国野哲也環境研究部長が務めることも合意された。



ペダル踏み間違い時加速抑制装置は各地で体験会が行われており、普及活動が行われている。

証事業では、商品配達車を非稼働時に「路線バス化」して人を輸送したり、貨客混載、共同配送などを想定している。

プラットフォーム会員は2025年1月24日まで公募し、さらなる参加者拡大を目指す。同年2月もしくは3月に予定する第2回総会では、交通空白解消に向けたマッチング商談会や活動事例発表を行う考え。実証事業は同年4月から展開を計画する。

「移動の足」や「観光の足」の不足といった公共交通の課題は、過疎地域の地方だけではなく都市部でも深刻化しつつある。抱える課題や事情も地域によって異なる。国土交通省は今夏、陸海空の各局や地方運輸局で構成する「交通空白解消本部」を設置するなど取り組みを進めている。地域交通は地方創生の基盤としての考えのもと、関係省庁と連携して交通空白の解消に伴走型で支援する。

令和6年飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール受賞作品決定

道内各地の高校生から寄せられた658通のメッセージから、厳選された審査の結果、最優秀賞(北海道知事賞)1作品、優秀賞(北海道教育委員会教育長賞、北海道警察本部長賞、札幌市長賞)3作品などが決定しました。

同コンクールを毎年実施している北海道交通安全推進委員会では、高校生の願いを受け止め、このメッセージを活用しながら、「北海道からみんなで飲酒運転を根絶しましょう」と呼びかけています。

北海道知事賞

その1杯を飲む前に、思い出して 大切な人の笑顔を。
その1杯が人生を変えてしまうかもしれない。
その1杯が1つの命を奪うかもしれない。
変えてはいけぬ大事な人生。守らなくてはならない大切な笑顔。
絶対にやってはいけない飲酒運転
(北海道日高高等学校1年 吉村紗和さん)



除雪車を自動追従する標識車の走行デモ公開

ネクスコ東日本・いすゞ自動車

NEXC O東日本といすゞ自動車は、除雪車の後方を自動追従する標識車の走行デモを公開した。今後は高速道路上での試験走行を計画しており、数年後の実用化を目指して開発を進める。除雪作業の省人化や効率化を図り、将来的な労働人口の減少に対応していく狙いだ。

公開した車両は、従来の標識車にライダー、リーダー、GPSなどの各種センサーやカメラを搭載したもので、車両の周辺に落下した雪塊などを検知できるようにするとともに、前方を走行する除雪車とも通信を行い、位置情報や車間距離などを測定しながら走行する。

走行デモでは、先行する除雪車との車間距離を計測しながら、走行と停止を繰り返す自動追従を披露した。自動走行の実現により、標識車の作業員数を2人から1人にすることを目指している。

人材不足や熟練作業者の高齢化、長時間労働の規制などによる除雪作業員の減少が懸念される中、同社では「雪水対策高度化システム(AS NOS)」の研究開発を進めている。2023年にはロータリー除雪車の自動運転化に成功し、運用を開始。さらなる作業効率化を目指し、21年から標識車の自動走行の開発に着手した。



「しんらい」と「あんしん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠責共済

全道に安心のサービス拠点

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

充実のロードサービス

24時間365日対応・等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応



あんしん・ゆとり・たすけあい みなさまのカーライフをサポートします!!
北海道自動車共済協同組合
〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2



☎011-721-5233
電話の受付時間 平日9:00~17:15

FAX:011-721-0801
https://www.hokujikyo.jp

新しい技術と信用のトップメーカー

自動車ナンバープレート

小松自動車工業株式会社

札幌営業所 札幌市東区北30条東1丁目1-1
及工場 〒065-0030 電話 011-752-8592(代表)

本社 東京都品川区東品川4丁目8番12号
及工場 〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

帯広



年頭のご挨拶

北海道運輸局帯広運輸支局

支局長 辻 榮敏文



新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会の役員並びに会員の皆様には、平素より運輸行政に対し、ご理解とご協力を賜り、紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

さて、十勝管内の自動車保有状況については、令和6年9月末の統計数値によりまして、登録車と軽自動車を合わせまして、約32万3千台の保有台数となっております。令和5年の同月と比べると、約0.2%減とほぼ横ばいで推移しております。

続いて、新車販売状況を見てみますと、令和6年上半期販売台数は5627台と前年同期に対して約5.1%減少しております。新型コロナウイルスの影響から回復傾向にあった令和5年から一転し、コロナ過前

年頭のご挨拶

北海道釧路方面帯広警察署

署 長 工藤 博光



新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会の皆様におかれましては、ご家族共々輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、皆様には平素から街頭啓発活動等を通じた交通事故防止対策をはじめ、警察行政各般にわたり、深いご理解と多大なるご支援をいただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の帯広警察管内の交通事故情勢ですが、人身交通事故の

実績を下回る状況となりました。本年の明るい話題として、十勝地方18町村を対象とした「十勝ナンバー」の導入があります。5月頃に予定される交付開始に向け、より一層の周知に取り組みまいります。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。

また、帯広観光社交組合に飲酒運転根絶扇子を贈呈し、飲食店に対する飲酒運転根絶に向けた活動を推進するなど、各種交通事故防止活動にご尽力いただきました皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。



年頭のご挨拶

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会

会 長 徳井 裕昭

新年明けましておめでとうございます。新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶申し上げます。

旧年中は、一般社団法人帯広地方自家用自動車協会に対し格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、米国でトランプ氏が大統領に返り咲きました。共和党の議会議長が「トリプルレッド」が実現し、大統領の政策運営が容易になる可能性も高まっています。また、トランプ氏が掲げる政策には大胆な内容も多く、今後の世界景気が不安化する可能性に注意する必要があります。

日本経済は、2024年4～6月期GDPにおいて、消費が5四半期ぶりにプラス成長となりました。一方、景気動向指数が依然として横ばいの動きから脱していないほか、サービス消費の持ち直しも一服するなど日本経済は足踏みがみられます。

自動車産業では、脱炭素化を協力に推進してきましたが、エネルギー価格の高騰や高インフレを経た今、状況は一変しました。先進国が目指すに防止するよう努めて参る所存でございます。

皆様におかれましては、本年も引き続き、各種交通安全活動への参加をはじめ、それぞれの業務を通じた交通安全の呼びかけなど、管内の交通事故防止活動に一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員皆様のご健康・ご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

「段階的削減」に後退。脱炭素化への道筋は不透明感が漂います。自動車業界も大きな目標を掲げてBEV推進を図ってきましたが、需要の低迷により各自動車メーカーは電動化戦略の修正を迫られています。自動車メーカー各社は内燃機関を活かした電動化戦略に舵を切り、自動車産業における脱炭素化は新たな局面を迎えています。

このような状況の中、全国自動車保有台数は令和6年8月末現在8200万台を数え、道内では3880万台を超えています。北海道は広域分散型社会を形成しており、自動車交通に大きく依存しています。地域住民の交通安全に対しては、安全で安心なまちづくりをしていかなければなりません。

当協会は、交通事故防止対策を重点に取り上げ、会員に対し啓発資料の配布、優良運転者の表彰、街頭啓発、広報活動に全力で取り組んで参りましたが、今年も引き続き積極的に取り組むこととしております。

当協会の業務は、ナンバープレートの交付や封印の取付業務、自動車の登録業務の代行受付、自動車共済などの業務を実施しております。また、ユーザー団体として幅広い事業や課題について積極的に取り組むことは勿論のことですが、一般社団法人として自家用自動車の健全な発展に努めて参りたいと考えておりますので、皆様のご理解ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、会員の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

終わりに、会員の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

終わりに、会員の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

終わりに、会員の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

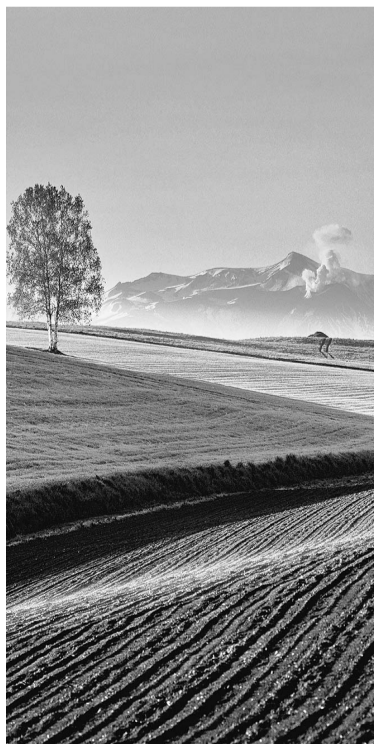
一般社団法人 帯広地方自家用自動車協会

会 長	徳 井 裕 昭
専 務 理 事	柴 田 信 裕
事務局長理事	木 村 信 裕
参 事	小 竹 謙 二
業務部係長	渡 邊 順 子

吉 田 順 子	千 葉 順 子	渡 邊 順 子	小 竹 謙 二	木 村 信 裕	柴 田 信 裕	徳 井 裕 昭
志 賀 万 桜	水 口 大 輝	柳 澤 守 泰	牧 野 泰 人	岩 倉 弥 愛		

帯広支部長	柴 田 信 裕
課 長	小 田 上 茂 利
参 事	宮 崎 裕 章
前 任	前 田 海 風

北海道自動車共済協同組合帯広支部



令和七年 謹賀新年



徳井建設工業株式会社
 代表取締役 徳井裕昭
 本社 帯広市東九条南八丁目一番地一
 電話(代)(〇一五五)二六二二二二番

東北北海道ヤナセ株式会社
 代表取締役 石原英樹
 帯広市西十三条北一丁目一番地

タイキ工業株式会社
 代表取締役 酒森清
 本社 帯広市西一条南二九丁目一七番地一
 TEL (〇一五五) 二二一三四三

田村建設株式会社
 代表取締役 田村敏裕
 本社 上川郡清水町南四条西四丁目十一の一
 電話(〇一五五)六二一五三三
 FAX (〇一五五) 六二一四七八

認証登録 ISO9001:14001
俊巖伊豆倉組
 代表取締役 伊豆倉寿信
 本社 帯広市東六条南七丁目二十番地
 電話(〇一五五)二二一五八〇
 FAX(〇一五五)二七〇七〇七

株式会社 帯広自動車学校
 代表取締役 斉藤毅
 電話(〇一五五)三四一五〇九五

ほめちぎる教習所
帯広第一自動車学校
 代表取締役 内木真紀衣
 帯広市稲田町東一線十二番地
 TEL (〇一五五) 四八一四六二

上士幌自動車工業株式会社
 代表取締役 佐藤克典
 河東郡上士幌町字上士幌東三線二四二番地
 電話(〇一五六四)二二二三五六

桐谷建設工業株式会社
 代表取締役 松田昭博
 帯広市西十六条南一丁目十二番五号
 TEL (〇一五五) 三五一七四三五

栗林建設株式会社
 代表取締役社長 河西健一
 本社 帯広市西一〇条南四丁目二番地
 電話(〇一五五)二二一五六六
 FAX (〇一五五) 二二一七二七

コマツ道東株式会社
 代表取締役 中島良太
 帯広市西二十四条北一丁目三番四号
 電話(〇一五五)一三七七三二

付加価値農業の
 確立をめざして
士幌町農業協同組合
 JA士幌町
<http://www.ja-shihoro.or.jp/>

SHOKUSOU
株式会社 食創
 代表取締役 竹森直義

税理士法人 **竹川会計事務所**
 代表社員 竹川博之
 公認会計士 竹川靖之
 弁護士 竹川靖之
 帯広市東一条南二七丁目二番地

東北海道いすゞ自動車株式会社
 代表取締役 高薄健
 代表取締役 高薄宏徳
 社長 高薄宏徳
 帯広市西二十条北一丁目三二

東北北海道日野自動車株式会社
 代表取締役 尾崎好道
 帯広市西十九条北一丁目七番六号
 電話(〇一五五)三三二四四一

藤原工業株式会社
 代表取締役社長 藤原治
 代表取締役副社長 藤原将智
 中川郡幕別町旭町九一
 電話(〇一五五)五四二二二〇

古川建設株式会社
 代表取締役 古川雅信
 上川郡新得町西一条南一丁目五十一番地二

創業大正11年 地域の皆さまに寄り添う会社
宮坂建設工業株式会社
 代表取締役社長 宮坂寿文
 本社 帯広市西十三条南十四丁目番地一
 電話(代表)〇一五五三九九一五二番
 札幌支社・釧路支店・東京支店
www.miyasaka-cc.co.jp

株式会社 **遊佐組**
 代表取締役 遊佐俊治
 中川郡池田町字西一条一丁目八番地
 TEL 〇一五五七二二二二一
 FAX 〇一五五七二二四二九

UDトラックス道東株式会社
 代表取締役社長 金尾泰明
 帯広市西二十一条北一丁目三番十二号

一般社団法人 **十勝地区トラック協会**
 会長 沢本一輝
 〒〇八〇一四五九 帯広市西十九条北二丁目四番地
 電話(〇一五五)三三六八五七五

一般社団法人 **日本自動車連盟 帯広支部**
 支部長 石原直樹
 帯広市西八条北二丁目十四番一
 電話(〇一五五)二六〇二六〇

一般財団法人 **北海道陸運協会 帯広支部**
 支部長 渡部雅佳
 帯広市西十九条北一丁目一番十三号
 電話(〇一五五)三三三三二四二
 FAX (〇一五五) 三六七八三二



ワールドオートプレート株式会社
WORLD AUTO PLATE Co., Ltd.

光るナンバープレート®のパイオニア
ワールドオートプレート

QRコード
ホームページはこちらから

旭化成テクノプラス株式会社
代表取締役社長
森田 達也

帯広地方中古自動車販売協会
会長 **上嶋 康秀**
帯広市西二十五条北二丁目二番三十九号
電話 三七一―二五七八

一般社団法人 **帯広地方自動車整備振興会**
会長 石原英樹
副会長 若林剛
副会長 西部栄司
副会長 阿部忠治
帯広市西十九条北一丁目八番三十一号
電話(代)〇一五五―三三三二六六

軽自動車検査協会 帯広事務所
所長 **富田 貴昭**
〒〇八〇―二四五九
帯広市西十九条北一丁目八番一十一号
TEL 〇一五五―三六一―七六八
FAX 〇一五五―五八一―二五九

独立行政法人 **自動車技術総合機構**
北海道検査部 **帯広事務所**
所長 **大門 雅文**
電話 〇一五五―三三三―三五三〇

北海道運輸局帯広運輸支局
支局長 **辻 榮敏文**
首席運輸企画専門官 (企画輸送・監査担当) **徳田 陽介**
首席陸運技術専門官 (上席自動車検査官・検査整備保安担当) **佐藤 英信**
首席運輸企画専門官 (主任自動車登録官・登録担当) **菅原 隆史**
〒〇八〇―二四五九
帯広市西十九条北一丁目八番四号
電話 〇一五五―三三三―三二八六
(企画輸送・監査担当)
電話 〇一五五―三三三―三二八二
(検査整備保安担当)
FAX 〇一五五―三三六―二六六九

釧路方面安全運転管理者協会
会長 **土井 茂夫**
副会長 **工藤 俊重**
副会長 **馬立 立夫**
副会長 **宇佐美 匡一**
事務局長 **鈴木 誠一**
釧路市黒金町十一番一〇号
電話 〇一五四―二五〇―二一〇

一般財団法人 **帯広地方交通安全協会**
会長 **若林 剛**
副会長 **高薄 健**
帯広市大通北一丁目
電話 二二二―五三三二

事務局
専務理事 **柴田 信幸**
帯広市西十九条北一丁目八番三十一号
電話 〇一五五―三三三―三三〇〇
FAX 〇一五五―三六一―三九六九

帯広地区安全運転管理者協会
会長 **工藤 俊夫**
副会長 **徳井 幹治**
副会長 **澤田 智治**
副会長 **佐藤 秀樹**
理事 **武藤 啓治**
理事 **折笠 俊博**
理事 **横山 博**
理事 **今村 雅**
理事 **宮田 泰之**
理事 **高田 直成**
理事 **谷地 悦宏**
理事 **増田 貴之**
理事 **清水 水之**
理事 **鈴木 直徳**
理事 **佐藤 和徳**
理事 **西野 孝典**
理事 **西野 雅彦**
理事 **畑本 哲夫**
理事 **鈴木 英人**
監事 **柴田 信幸**

帯広地区安全運転管理者事業主会
会長 **石原 英樹**
副会長 **田島 浩二**
副会長 **齊藤 智治**
副会長 **澤田 智治**

北海道行政書士会会員
行政書士 **宮脇 弘好**
事務所 〒080-2459 帯広市西十九条北一丁目八番三十一号
帯広自動車連合ビル二階

一般社団法人 **帯広地方自家用自動車協会役員**

会長	徳井 幹治	副会長	石原 英樹	副会長	酒村 森清	副会長	田村 敏裕	専務理事	柴田 信幸	理事	堀田 豊	理事	高島 健	理事	田島 浩二	理事	伊豆 倉浩	理事	佐藤 正寿	理事	金尾 泰信	理事	柴田 博直	理事	竹森 直	理事	若林 剛	理事	藤原 昭	理事	松田 博	理事	河野 健一	理事	遊井 俊治	理事	澤井 良	理事	中島 育	理事	小山 正	理事	山内 雅	理事	古川 信	理事	尾崎 好	理事	木村 博	理事	竹川 智	理事	澤田 毅	監事	齊藤 毅
----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	------	-------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------